

報道関係者 各位

平成25年 3月 5日
(照会先)
事業企画部 部長 北波 孝
記録問題対策部
記録問題対策グループ長 菅野 恵文
(電話直通 03-6892-0754)
経営企画部広報室
(電話直通 03-5344-1110)

「気になる年金記録、再確認キャンペーン」 開始後1ヶ月の状況

平成25年1月31日から開始した「気になる年金記録、再確認キャンペーン」の開始後1ヶ月の状況をお知らせします。

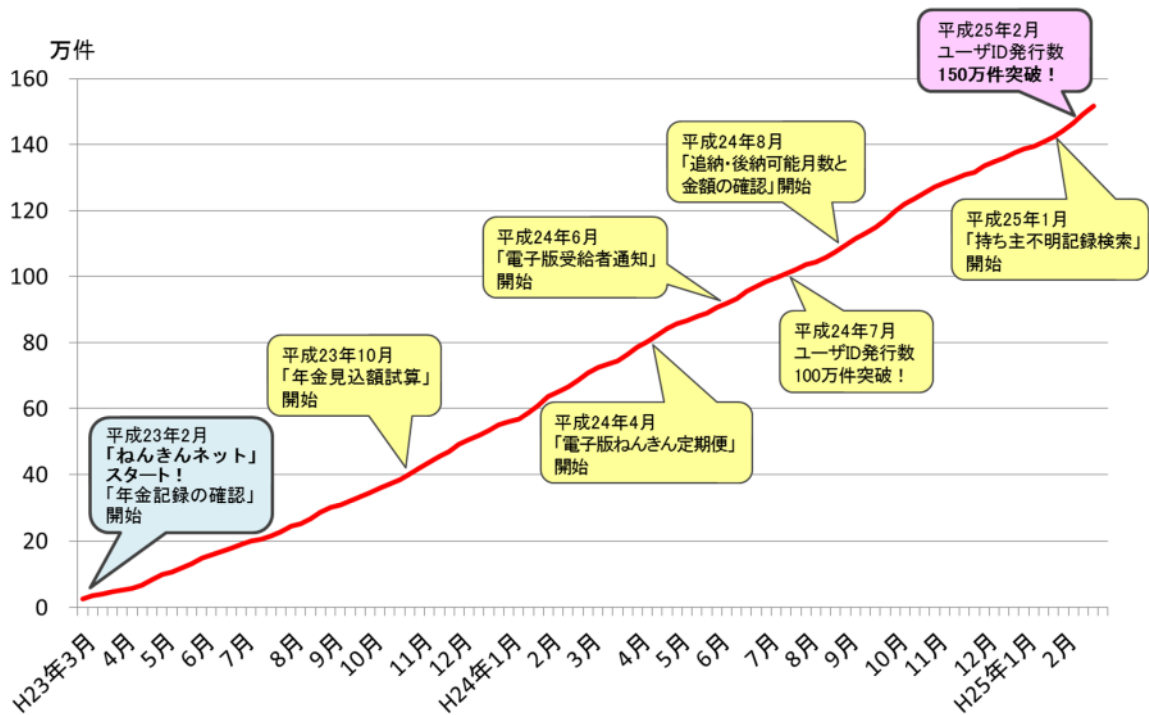
1. 日本年金機構ホームページへのアクセスが1.5倍に増えました！

- トップページ2月のアクセス数は、113万件（前月は77万件）
- トップページを訪れた人の3人に1人が、
キャンペーンの特設ページや「ねんきんネット」のページを訪れています。
- キャンペーン特設ページには、約18万件のアクセスがありました。

2. 「ねんきんネット」のログイン数も2倍に急増しています！

- キャンペーン開始後、「ねんきんネット」へのログイン数が急増しています。
(1月の週平均5万件 ⇒ 2月の週平均11万件(2倍以上))
- 未統合記録の検索は、約4万件行われました。
- ユーザIDの発行件数の増え方も加速しています。(1月の週平均1万5千件が、
キャンペーン開始後の2月は週平均2万5千件のペースに(約1.7倍))
- ユーザID発行件数は、平成24年7月に100万件を突破しましたが、
早くも平成25年2月15日に150万件を突破することになりました。

(「ねんきんネット」ユーザID発行数の推移)



3. キャンペーンの実施

- 平成25年2月から、受給者に「ねんきんネット」の「アクセスキー」を記載した「年金記録確認のお願い」の送付を開始しました。(2月末で約350万人に送付)
今後、10月までに全ての受給者(約3,200万人)に順次お送りします。
- 2月11日～17日に、政府広報の新聞突出し広告を行いました。
- 1月31日に、政府インターネットTVにもキャンペーンについてのビデオクリップを掲載しました。
- 1月28日に、「ねんきんネット」での検索方法の解説ビデオを、YouTubeで提供しました。
- 市区町村、全国社会保険労務士会連合会、年金委員、その他関係団体に、ポスターやパンフレットをお配りし、機関誌・広報誌等でのキャンペーンの紹介をお願いしました。(平成25年2月末現在、ポスター約1万枚、パンフレット約23万枚を配布)
- 平成25年1月～2月に、事業主にお送りする納入告知書にパンフレットを同封して、従業員の方へのキャンペーンの周知をお願いしました。
- 「ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル」へのお問い合わせ
記録を確認するための手続きのご案内や、年金記録の送付といった対応をしています。
(週平均3万件のお問い合わせのうち、約7千件がキャンペーン関係)

4. 今後の実施

日本年金機構では、今後もキャンペーンを推進し、再確認キャンペーンで記録が回復した事例を集めて紹介していくなどして、一人でも多くの方に年金記録を再確認していただき、記録の回復につながるよう、情報発信に努めてまいります。